

# 情報公開制度

行政情報公開制度および個人情報保護制度の利用状況をお知らせします。

## ◎行政情報公開制度

平成28年度の利用状況は、条例に基づく公開請求94件で、その内訳は右表のとおりです。

「認可地縁団体の代表者に関する告示文書」など33件の文書は、その全部を公開しました。

「消防本部に届出のある防火対象物の台帳」など28件の文書は、個人に関する箇所、公開することにより法人の正当な利益を害すると認められる箇所等を除いたものを公開しました。

非公開は25件あり、該当文書が存在しない等の理由で非公開となりました。

南国市行政情報公開条例で規定する不服申立ては2件ありました。

## ◎個人情報保護制度

平成28年度の利用状況は、条例に基づく開示請求が9件ありました。訂正の請求、利用停止の請求はありませんでした。

### ●平成28年度行政情報公開条例の公開請求と処理状況

公開請求件数	処理状況	不服申立件数	不服申立に対する処理状況
94件 内訳 市長部局 82件 市長部局外12件	公開 33件	-	-
	一部公開 28件	-	-
	非公開 25件	2件	棄却
	却下 4件 取下げ 4件	-	-

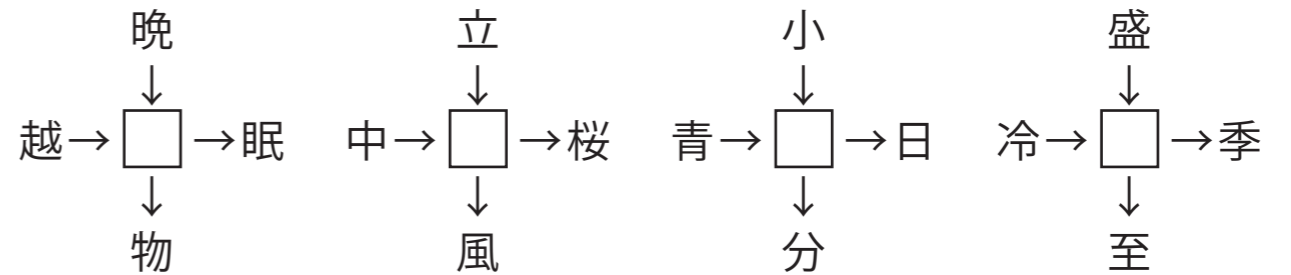
### ●平成28年度個人情報保護条例の開示請求とその内容

開示請求などの件数	内容別件数	処理状況	不服申立件数
9件 内訳 市長部局 8件 市長部局外1件	開示請求 9件	開示 6件	0件
		一部開示 2件	
		不開示 1件	
		却下 0件	
		取下げ 0件	
	訂正請求 0件	-	
	利用停止請求 0件 苦情・相談 0件	-	

※お問い合わせは、総務課総務係(☎880-6551)まで

## 親子クイズ 541

Q 矢印の方向に、二字熟語となる漢字を□に入れ、□の漢字を使って四字熟語を作りましょう。



### 【第540回解答】

せかいさん  
(世界遺産)

### 【第540回当選者】

- 齊藤 きよし (大桶甲)
- 古井 久子 (大桶甲)
- 大和田 哲彦 (稲生)
- 麻岡 誠司 (緑ヶ丘)
- 森 裕介 (岡豊町)

- 応募締切/6月12日(月)必着
- あて先/〒783-8501 南国市大桶甲2301 南国市企画課「親子クイズ係」 \*はがきで応募
- 賞品/正解者の中から抽選で、5名に図書カード(1,000円)を贈呈

★応募総数/64通 ★正解率/100%

親子クイズは、広報委員が毎月順番に考えています。

## なんこく歴史散歩

第53回

嘉永6(1853)年にアメリカからペリーが黒船を率いて浦賀に来航し、幕府に対して開港をせまりました。そのため国内は騒然となり、幕府は諸藩に海防を厳重にするように命じました。土佐藩でもこれに従って、須崎・浦戸・種崎・前浜などの要所に砲台を築くことになりました。前浜砲台は今でも伊都多神社南東の海岸近くに名残があり、須崎砲台は国の史跡になっています。

### 幕末維新の南国 一前浜砲台跡一

は下田村集会所の北にあります。まもなく明治の新政府となつて、砲台の必要もなくなったので、大砲等は撤去されましたが、台座だけは藩政時代の記念として保存することになりました。その後、明治18(1885)年地元有志浜田喜三平、浜田信右衛門の二人が、台座の北面に松の木を植えて保存につとめたおかげで今に残っています。昭和41年南国市指定の史跡となりました。昭

865)年65歳で病没しました。大原家の墓



大原家の墓



前浜砲台跡

問い合わせ 生涯学習課文化財係 ☎880-6569

## 75 人権学習シリーズ

### 住みよい社会にするために

先日、新聞に「同性愛やトランスジェンダー(注)など性的少数者の6割近くが小中高校時代にいじめに遭い、約2割が不登校の経験がある」という調査結果の記事が掲載されていました。現在の教育の場では「男だから」「女だから」というような意識を持たせることはなされていらないと思えますが、私が学生の頃は、「男は男らしく」「女は女らしく」というのがあたかも当然のように言われ、それがどういふものであるか理解しようともせず過ごしていたような気がします。今してみると、いじめや不登校のような深刻な問題にはならなかったものの(実際にはあったかもしれないが)、悩んでいた同窓生がいたのではないかと振り返られます。

記事には、性的少数者への対応策として『文部科学省が性的少数者への学校での配慮を求める通知を出し、教職員向けパンフレットも作成した』とありました。一方で、『学校現場での理解が進んでいない。性的少数者の現状から目を背けず、それぞれの立場でできることを進めてほしい』



と指摘しています。簡単な問題ではないと思います。が、学校での教育だけではなく、地域や家庭も含めた社会全体で話し合える時間や場所をたくさん持ち、人権教育として広く周知されていくことで、少しずつでも前に進み、誰もが住みやすく、生きやすい社会へと近づけるのではないのでしょうか。(注) 性同一性障害のひとつ。身体の性と心の性が一致しないが、外科的手術は望まない人

問い合わせ 人権啓発広報委員会 ☎880-6569

市民からのお便り

(親子クイズ)毎月、楽しみにしています。広報委員の方、おつかれ様です。今月はむすかしかったです。

市民からのお便り

(親子クイズ)今回の親子クイズは旅行を思い浮かべながら考えました。